

日 本 ボ ス ト ン 会 会 報

発行所 日本ボストン会事務局 〒153-0064 東京都目黒区下目黒4-17-6 Fax03-3792-6776

ご 挨拶

会長 長島 雅則

早いもので、会長に就任させていただいてから、数ヶ月が過ぎました。会としては、分科会での活動が積極的に行われており、特に分科会のリーダーの方々のご尽力には感謝しております。

私としては、会長の任を果たすべく、6月6日の The Japan Society of Boston の Annual Dinner に出席致しました。

丁度、その日は、MIT Alumni Association の Board and MIT Corporation Dinner が重なって催されましたが、こちらの方は、恒例の Boston Pops Concert のプログラムが後にありましたので、夕刻でも早めに開催されました。そのお陰で Annual Dinner には、少々遅れただけで、参加することが出来ました。

今回の Annual Dinner には、個人的にも是非参加したいと考えておりました。それは、友人の伊藤穰一 (Joi Ito) 氏が、Distinguished Leadership Award を受賞されると聞いていたからです。彼は、2011年にMIT Media Labの所長に就任しました。彼を選んだ責任者は Nicholas Negroponte 教授で、そのことを発表される前日 (2011年4月24日) に以下のメールを私に送ってくれました。丁度、私は、4月初旬にMITを訪れていたタイミングでもありました。ここに、そのメールの全文を掲載させていただきます。

Mas,

It was wonderful having you and Yoshiko at the Media Lab. You make me very proud of having: known you, followed you work and had a small influence on it.

I walk by the Nagashima room daily and think about you.

On Monday night we will announce the new Director of the Media Lab. Excuse me for not leaking it. We are trying to keep the press value in tact, as it is a very BOLD choice, one that you will like for several reasons, professional and personal.

Happy Easter,

Nicholas

記者発表の前日のメールでしたので、伊藤さんの名前は伏せていましたが、このニュースを早く知らせたくて仕方がない

Negroponte 教授の様子がうかがえます。この中で BOLD choice と言っているのは、伊藤さんが大学を中退していて、

Non-degree holder であったためです。そのような人を MIT が研究所の所長に採用したということは、伊藤さんの力量が卓越していることの証左であると思います。そして、2年後の今、The Japan Society of Boston で表彰されることになったのも大いに納得できることだと思います。尚、伊藤さんは今年 Doctor of Literature を授与されましたので、今は歴とした Degree holder です。

この会の大きなトピックは、やはり、2000年からこの会の President を務められた、Peter M. Grilli 氏がその任から勇退されたことだと思います。大きな賞賛と共に感謝状が授与されました。私は、Grilli 氏とは、日本で一度しかお会いしたことがありませんでした。当会の何人かの方々から、よろしくお伝え下さいというメッセージをいただいておりますので、お伝えしました。大変、喜んでいただいたと思います。

The Japan Society of Boston は、1904年に創立されてから109年になり、50以上はある日米の親睦団体の中で一番古く創設されたものです。そして、私が出席させていただいた Annual Dinner は盛大なもので、300名ぐらいいは参加されていたと思います。

この Annual Dinner では、伊藤さんに加えて、民家建築の再生に尽力されている、瀧下嘉弘氏が Cultural Distinction Award を、Harvard University の名誉教授 Ezra F. Vogel 氏が Lifetime Achievement Award を、Brookline High School で日本・アジア文化を教えている Rachel Eio 氏が John E. Thayer III Award をそれぞれ受賞しています。そして、和太鼓の演奏もあり、大変賑やかな会でした。

The Japan Society of Boston という組織が遠く離れたアメリカの地に100年以上も活発に活動していることは、これまでの両国間の意義深い交流の賜物であると同時に、将来の両国の発展に益々貢献して行くと考えます。

そして、日本ボストン会も両国の関係の発展に、そして、日本のグローバルな発展に、少しでも寄与できることを願っています。

追記: Mr.Grilli が退任される最後の日(6月28日)に、関直彦氏と水野賀弥乃さんのお世話で、書状(別項参照)を添えて花束をボストン日本協会にお届けしました。